

目標達成計画

事業所名 グループホームつつじが丘サテライト

作成日 : 令和 4 年 4 月 18 日

評価結果

市町提出日 : 令和 4 年 4 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者一人ひとりの思いや希望をより深く把握するためには、利用者は元より家族も含めた総合的なコミュニケーションが必要であり、より深く関わりを持ち、利用者それぞれに合った支援に取り組まれることを期待する。	各利用者の思いや日常生活での要望等を把握し、一人ひとりにあった介護支援を勧めていく体制、仕組み作りを強化(定着)して行く。	・職員に施策の趣旨、方法について等説明する。 ・各利用者毎の「思い・要望意向ノート」を作成。	1 か月
				・日常業務で各職員が要望等を把握する。 ・ケア会議で議題(必須)にあげる。 ・各ご家族に電話等にて連絡し、情報共有(ご本人の要望等)を行う。	3 か月
2	7	現在、運営法人では事業全体の業務のICT化を勧められているが、利用者満足度の向上と業務負担の軽減に伴せ職員意識聞き取りの機会を増やすことを目指し、職員用の電子末端の充実を図られるよう期待する。	利用者の満足度の向上及び業務負担の軽減。	・現業務(日中・夜間)において、入所者の状況や職員の負担等について聞き取り、調査・確認。 ・現在の問題点や課題の把握	1 か月
				・業務の見直し	2 か月
				・法人におけるICT導入委員会への参加(管理者)委員会開催時 ・職員からの情報と合う物の選定及び考察。 ・ケア会議にてICT委員会の報告及び再検討等。	6 ~ 10 か月